

第五十九回青少年読書感想文愛知県コンクール応募要項

〔小・中・高校・特別支援学校の部〕

- 一、主催 毎日新聞社
愛知県学校図書館研究会
- 二、後援 愛知県
愛知県教育委員会
愛知図書館協会

三、応募資格及び区分

- (1) 小学校の部
低学年の部 自由読書 課題読書
中学年の部 自由読書 課題読書
高学年の部 自由読書 課題読書
- (2) 中学校の部 自由読書 課題読書
- (3) 高等学校の部 自由読書 課題読書
- (4) 特別支援学校の部 自由読書 課題読書

四、対象図書

- (1) 自由読書
自由に選んだ図書、フィクション、ノンフィクションを問いません。
◇ブックレット(本文四九ページ以上のもの)は対象とします。
◇教科書、副読書、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌(別冊付録を含む)パンフレット類、日本語以外で書かれた図書および指定した図書は対象としません。
- (2) 課題図書
主催者の指定した図書(課題図書)は、次のとおりです。
尚、同一部内における学年指定はありません。

課題図書
……◆小学校低学年の部◆……

- メガネをかけたら
くすのきしげのり・作
たるいしまこ・絵
(小学館)
一、五七五円
- なみだひっこんでろ
岩瀬成子・作
上路ナオ子・絵
(岩崎書店)
一、〇五〇円

わたしのいちばんあのこの1ばん

- アリソン・ウォルチ・作
パトリス・バートン・絵
薫くみこ・訳
一、三六五円
(ポプラ社)
- いつしよだよ
小寺卓矢・写真・文
(アリス館)
一、四七〇円

……◆小学校中学年の部◆……

- くりいむパン
濱野京子・作
黒須高嶺・絵
一、三六五円
(くもん出版)
- ジャコのお菓子な学校
ラッシェル・オスファテール・作
ダニエル遠藤みのり・訳
風川恭子・絵
一、四七〇円
(文研出版)

- こおり
前野紀一・文
斉藤俊行・絵
(福音館書店)
一、三六五円

- ゾウの森とポテトチップス
横塚真己人・しゃしんとぶん
(そうえん社)
一、三六五円

……◆小学校高学年の部◆……

- オムレツ屋へようこそ！
西村友里・作
鈴木びんこ・絵
(国土社)
一、三六五円
- 有松の庄九郎
中川なをみ・作
こしだミカ・絵
(新日本出版社)
一、五七五円
- はるかなるアフガニスタン
アンドリュース・クレメンツ・著
田中奈津子・訳
(講談社)
一、四七〇円

- 永遠に捨てない服が着たいー太陽の写真家と子どもたちのエコ革命
(汐文社)
一、四七〇円
- 今関信子・著

……◆中学校の部◆……

- チャーシューの月
村中李衣・作
(小峰書店)
一、五七五円
- フェリックスとゼルダ
モリス・グライツマン・著
(あすなろ書房)
一、三六五円
- ぼくが宇宙人をさがす理由
鳴沢真也・著
(旬報社)
一、四七〇円

……◆高等学校の部◆……

- 歌え！多摩川高校合唱部
本田有明・著
(河出書房新社)
- ジョン万次郎海を渡ったサムライ魂
マーギー・プロイス・著
金原瑞人・訳
一、八九〇円
(集英社)
- 宇宙へ「出張」してきますー古川聡のISS勤務151日ー
古川聡・林公代・毎日新聞科学環境部・著
(毎日新聞社)
一、六八〇円

※すべて定価(消費税5%が加算されています)

- 五、用紙・字数
- (1) 四〇〇字詰め原稿用紙を使用し、縦書きで自筆してください。
小学校低学年の部は八〇〇字以内。小学校中・高学年の部一、二〇〇字以内。
中学校の部、高等学校の部、勤労青少年の部はそれぞれ二、〇〇〇字以内。
(2) 句読点はそれぞれ一字に数えます。
改行のための空白箇所は字数として数えます。
(3) 作品には、題名、学年だけを欄外に記入し、応募票(別紙様式)に必要なことを書き入れ、作品の上に添付して右肩をとじてください。
(4) 学校名等の入らない原稿用紙を使用してください。

六、その他の注意事項

- (1) 応募は自由読書、課題読書それぞれ一人一点ずつ応募できます。
個人のオリジナルで、未発表の作品に限ります。他の類似コンクールとの二重応募は認めません。
(2) 自ら感じたことを自筆で綴ってください。
(3) (コピーは不可・自筆不可能の場合は理由を添えてください)
(4) 応募作品は、日本語で書かれた作品に限ります。
(5) 応募作品は、理由を問わず返却しません。(著作権、版權は主催者に帰属します)

七、応募締切及び提出先

- (1) 締切日 小・中学校の部 通学する小・中学校の締め切り日
高等学校の部 平成二十五年九月三十日(月) 必着
特別支援学校の部 平成二十五年九月三十日(月) 必着
- (2) 提出先(作品は学校を通じて提出してください)

- ◇小・中学校の部
○市町村の小・中学校(私立を含む)
◎提出点数 各校ごとに校内審査によって、各学年自由、課題、それぞれ一点とします。
したがって、最大限小学校で十二点、中学校で六点以内とします。
- ◇高等学校の部
○名古屋市立緑高等学校
◎提出点数 学年を問わず、自由読書、課題読書、各二点以内とします。(最大限四点以内)

- ◇特別支援学校の部
○名古屋市立緑高等学校
◎提出点数 各校に配布の応募状況調査用紙に記入の上、提出してください
- 八、表彰
最優秀作品 愛知県知事賞・愛知県教育委員会賞
優秀作品 毎日新聞社奨励賞・愛知県学校図書館研究会賞
優良作品 愛知図書館協会賞
優良賞(約四〇〇名)
「毎日新聞」紙上(平成二十六年二月)及び「天空」に掲載します。

- 九、全国コンクール
愛知県コンクールの審査により選ばれた作品は全国コンクールに送付します。
(応募資格により送付される作品点数は異なります)
全国コンクールの表彰式は平成二十六年二月上旬、入賞者を招待し、東京で行います。
入賞者は「毎日新聞」紙上(平成二十六年二月)にて発表及び本人あてに通知します。

十、問い合わせ

- 尾張小・中 東海・丹陽南小 (真野) 〇五八六・二八・八七一三
三河小・中 西尾・蒲郡東部小(鳥井) 〇五三三・六八・二三七五
高校・特別支援 名古屋・緑高 (長谷川) 〇五二・八九五・〇四六一

※応募票は、青少年読書感想文全国コンクールのホームページにも掲載されています。(http://dokusyokansoubun.jp/download/oubohyou59th.pdf)

